

# 司法支援建築会議運営委員会議事録

(記録：事務局)

1. 日時：2009年6月12日(木)14時～16時

2. 場所：日本建築学会会議室

3. 出席者：委員長 小野徹郎

委員 有馬 賢、池永博威、柿崎正義、神田 孜、鈴木計夫、関沢勝一、  
松本光平、松原忠策、山本康弘(敬称略)

## 4. 提出資料

資料No.1-1 前回議事録(案)(2009.3.24)

資料No.1-2 「ふぉあ・すまいる」21号(2009年4月30日)掲載記事

資料No.1-3 「専門委員制度及び付調停制度の適切な運用を求める宣言」

(欠陥住宅被害全国連絡協議会)

資料No.1-4 2008年度司法支援建築会議運営委員会活動報告

資料No.1-5 新民事調停委員候補者の推薦依頼(東京地方裁判所)

資料No.1-6 鑑定人候補者推薦依頼(最高裁判所)

資料No.1-7 普及・交流部会年間スケジュール

資料No.1-8 東京地裁「建築関係事件研究会」講師推薦

資料No.1-9 建築紛争フォーラム「建築紛争の現状と課題-地震と建築紛争」企画書

資料No.1-10 第10回講演会「建築紛争における受忍限度」企画案

資料No.1-11 司法支援建築会議今後の活動方針(案)

資料No.1-12～14 司法支援建築会議会員候補者申込書

## 5. 審議事項

### ・確認事項

(1) 前回議事録(案)について

前回議事録案(3月24日)を確認のうえ、P.1下から5行目「...の改訂にあたり弁護士会との連携」を「...の改訂についての弁護士会との意見交換」と修正することで承認された。

### ・報告事項

(1) 「ふぉあ・すまいる」21号(2009年4月30日)掲載記事

事務局より、欠陥住宅被害者全国連絡協議会機関誌「ふぉあ・すまいる」21号に掲載された記事「日弁連土地住宅部会と司法支援建築会議運営委員との意見交換会の報告」の紹介がなされた。この記事について委員から意見交換の公表方法等について種々意見が出された。

(2) 「専門委員制度及び付調停制度の適切な運用を求める宣言」(欠陥住宅被害全国連絡協議会)

事務局より表記宣言の紹介がなされた。

(3) 2008年年度活動報告

小野委員長から、建築雑誌9月「建築年報」に掲載される2008年年度活動報告の紹介がなされた。

(4) 部会・小委員会報告

1) 支援部会

事務局から、最高裁判所経由で東京高等裁判所から鑑定人候補者の推薦依頼ならびに東京地方裁判所から新民事調停委員候補者5名の推薦依頼がきており、支援部会で候補者を選任中であるとの報告がなされた。関連して損害賠償事件では必ず積算が必要になるので積算協会との連携や運営委員会委員に積算の専門家必要との意見が出された。

2) 調査研究部会

松本部会長から、東京地方裁判所の依頼で検討している「代金が定まっていない場合の設計・監理契約の成立及び解釈について」の検討内容について報告がなされた。

### 3) 普及・交流部会

柿崎部会長から、普及・交流部会の年間スケジュール、東京地裁「建築関係事件研究会」への講師推薦、今年度大会での建築紛争フォーラム「建築紛争の現状と課題-地震と建築紛争」企画内容、第10回講演会「建築紛争における受忍限度」企画内容の説明がなされた。

### 4) 修補工事費見積り検討小委員会

池永主査より、新たに積算協会から橋本真一氏に委員として参加いただき、修補工事の積算・見積りの考え方について検討中であるとの報告がなされた。

## ・審議事項

### (1) 今年度の活動方針

小野委員長より、今年度の活動方針として以下の説明がなされた。

- ・従来の活動の継続と発展
- ・地方在住の会員の活用、活動の場の設定
- ・司法支援建築会議活動の対外的発信（総合論文誌での特集提案）
- ・支援会議会員の若年層への拡大

#### (主な意見)

- ・地方組織を充実するには2つの方法（ 当会議の支部組織とする 支部に支援会議を設置する）があるが、本部組織と地方組織との役割分担や裁判所の関係など整理する必要がある。

検討の結果、活動方針を承認し次回以降具体的な検討を進めることにした。

### (2) 司法支援建築会議会員登録申請

事務局より、当会議の会員登録申請書2件の説明がなされ、検討の結果会員登録を承認した。

- ・八木貞樹氏（大林組本店建築設計監理部部長、61歳）
- ・菊地敬郎氏（元・大成建設、63歳）

### (3) プレーメン型地域社会づくりモデル事業企画WGに委員推薦依頼

事務局より、委員推薦依頼の説明がなされ、検討の結果池永博威委員を推薦することにした。

### (4) 委員追加委嘱

以下4名の委嘱願いを承認し理事会に諮ることにした。

調査研究部会：

- ・増沢幸尋氏（(株)増沢建築設計事務所代表取締役、2009年7月～2010年3月）

普及・交流部会：

- ・田中礼治氏（東北工業大学教授、2009年7月～2010年3月）
- ・稲葉 実氏（三四五建築研究所代表取締役、2009年7月～2010年3月）

修補工事見積り方法検討小委員会

- ・橋本真一氏（(財)建設物価調査会総合研究所主席研究員・技術研究部次長、2009年7月～2010年3月）

### (5) 最高裁判所民事局朝倉第二課長との意見交換会

最高裁との意見交換会は以下の候補日で朝倉第二課長のご都合を伺い決めることにした。

- ・9月10日（木）、11日（金）、25日（金）いずれも13時30分～15時30分

## ・次回開催

- ・日時：（5）の最高裁との意見交換会の日程に合わせて15時30分～17時30分
- ・場所：建築学会会議室

以上